

# お誘い

## ヨガ体験講座

日 時：平成12年11月20日月  
場 所：音楽鑑賞室(修己館2F)  
講 師：市川恵子先生  
時 間：16時30分～  
参加者：希望者  
服 装：運動の出来る服装  
主 催：学生相談室  
多数の参加を！





学生相談室長 川上龍男

## 私の道は私だけの道

学生相談室ができて早いものでやがて2年になります。この間、微笑み天使の微笑みが時には消え入りそうなこともありました。相談室を訪れた皆さんがあれど心の安らぎを覚え、悩みを解消し、明るく元気を取り戻した姿を見ると私達も元気になりました。前にも増して微笑みを取り戻してきました。中でも、昨年春に卒業したばかりのはやほやの卒業生諸君は、在学中とは異なり、明るくほがらかです。一寸誇らしげに、一寸大人び、そして一寸恥ずかしげに相談室に入つてきます。そして、本校在学中の心の葛藤について思い出話のように懐かしく話してくれます。五年生になつてもまだ将来の自分の姿が見えてこない、何が自分にあつていいのか考える糸口さえもつかめない焦りの毎日だったとか、早々と進路を決定した友人の姿や目標に向かって堅い決意をもつて努力しているクラスメートの姿を見ると自分が情けないやら腹立たしいやらで苦しかったなどと・・・。

考えてみると人間の一生の中には節目節目が必ずあるのです。私も過去のことを振り返つてみると人生の転機となつたことがいくつあります。この転機を見つけて今までが辛い苦しい時間なのです。他人の様子が気になつたり、他人の一言一言が気にかかる夜も眠れなかつたり、親友とはいえ近づけないような凄い人間に見えます。今になつて考えてみるとそのようなときには、自分の心が小さな檻の中に閉じこめられて、目を外に向けることができず、小さく小さく考え込んでいたようです。こんなときは、彼彼女も人なり、自分に言い聞かせることが大切です。知力・体力は個人差・個性があり、他人とは決して同じではありません。



今、悩んだり、迷つたり、困っている人、相談室に来てみませんか。相談室では、あなたが進むべき道を自ら発見できるよう応援します。



カウンセラー 森田理香

## 始まつたり終わつたり

とうとう21世紀がやってきました。いつたい、どんな世の中になるのだろうと思い、わくわくしていました。でも、実際新しい世纪が始まつても、あまり大きな変化を感じないまま、こんなものかと

毎日過ごしております。

学生時代は1年がとても長く感じ、1つの学年が終わること、そして次の学年が始まることはとても大きな事でした。試験が始まること、終わること、学祭、体育祭、部活に入部すること、引退すること、入学、卒業、色々な節目があつてそのたびに嬉しいこと、悔しいこと、悲しいこと、楽しいことを経験し、自分や周りが変わつて行くことを感じていたように思います。今、まさにそのような時代にいる学生の皆さんを見て、可能性をたくさん持つていていることにうらやましいような、でもちよつぱり大変そだなあという気持ちでいます。いっぱい可能性を持つている分、自分について分からなくなつてしまい、ちょっと悩んでしまつたり、まついつか、と投げ出してしまつたり、でもなんか分かつたような気がしたりするのでしょうか。

東儀秀樹は、奈良時代から雅楽を伝えてきた楽家に生まれたのですが、ロックギタリストを夢見る帰国子女で、バイクに夢中になり事故で瀕死の重症を負つたこともあります。ハードロックやジャズに親しんで、高校から雅楽選び、宮内庁の楽師を務めたあと、それを辞めて、今度は独自の音楽活動を始めた彼の人生は、彼の楽器草稿と同様、「ゆらぎ」があり、「カーブ」を描いています。彼だけでなく、きっとどんな人の人生で、「ゆれ」や「ゆらぎ」があり、それが自然なのでしょう。

10年ほど前に、雅楽をしていた同僚から、「篠笛」という竹でできたとてもシンプルな自作の笛をもらいました。2、3日練習したあと、さわりもせずにそのままになつているのですが、いつか吹いてみたいと思ひます。篠笛には篠笛の「ゆらぎ」があることでしょう。



一般教育科 安部規子

## 「ゆらぎ」の心地よさ



1年くらい前から、東儀秀樹の雅楽を好んで聴いています。「新アジア発見」のテーマソングや、

コマーシャルで流れている曲があるので、彼の篠笛(ひちりき)の「ブイーン」という音を聞く機会が増えました。この「ブイーン」という音を聞くと、別の時間の流れに身を漂わせているような、何とも言えないゆつたりしたいい気持ちになります。せかせかと仕事をしている間、思わず手を止めて目を閉じて聞き入つてしまします。篠笛という楽器は、竹でできた縦笛で、葦のリードから息を吹き込んで音を出します。ピアノで弾いたような直線的な音程ではなく、独特の「ゆれ」や「ゆらぎ」と微妙なカーブが特徴です。この「ゆれ」「ゆらぎ」「カーブ」が人間をいい気持ちにするそうです。





宇宙などに想いを馳せる  
こと、日常のいろいろなこ  
とが些細なものに思えて  
きて、肩の力が抜けて樂  
になる気がします。

自分の自分が使っているものは果たして数千年後に残っ  
ているだろうか、なんてことを考え出すとちょっと寂し  
い気がする反面、歴史や

四大文明のひとつで、くさび形文  
字や「目には目を」のハンムラビ  
法典で知られることは歴史の講義  
でご存知でしょう。ハンムラビ法  
典は高さ2メートル以上の巨大な石碑なのですが、残念  
ながらレプリカでした。おそらく本物は国外には持ち出  
せないのでしょう（現在はフランスのルーブル美術館が  
所蔵しています）。日本ではまだ縄文時代から弥生時代  
にかけての時代に、すでに文字を持ち、裁判や取引など  
の社会のルールを決めていたことには驚かされます。

この展示会ではハンムラビ法典の他にも歴史的に重要  
な彫刻などがいくつも展示してあったのですが、壺や杯、  
鉢という生活に密着した出土品の数々にも興味を持ちま  
した。これらの器を見るとき、展示ケースのガラスで仕  
切られてはいますが、自分自身はこの器を作った人や使  
つた人と同じくらいの位置で見ているわけです。

その人たちは日常生活の一部としてこの器に触れていた  
でしようから、特別な思いを持つていたことはないで  
しょうが、それから数千年の時を経てその器のみが自分  
の目の前にあるということにとても不思議な感動を覚え  
ます。

電子情報工学科  
森 紳太朗



## 古代文明に 感じたこと

## 贈る言葉

建築学科  
森 山 恵香



## 新世纪に想う

保健室  
野 中 妙 子

「成人式崩壊」早くも13年度の  
流行語ナンバー1となりそうな言  
葉が飛び出した年明けだった。今  
年も各地で波乱の成人式となつた  
様だ。

若者のマナーの悪さには、眉を

## ヨガ体験教室

いさか古い話になりますが昨年11月20日学生相談  
室初企画、ヨガ体験講座を開催いたしました。因に、  
様子は表紙の写真でご想像下さい。これが学生諸君に  
好評を博しスタッフ一同気を良くして  
いるところです。表紙左下をご覧下さい。  
指をドーム型にします。親指から順に  
小指迄30秒ずつ回して下さい。

身体を前に折り曲げ、手がどこまで  
届くか確認してから、指回しをしてみ  
て下さい。柔軟度の変化はどうでしたか？  
続きは次回ヨガ教室にて！

野中



ひそめる思いをすることも  
多いこの頃。しかし、ある  
新聞には子供のお手本となる  
ような大人になりたいと  
抱負を述べていた新成人も  
いないと言われて久しいが、  
あつという間に1年が過ぎようと  
しています。まわりで「ミレニア  
ム」や「21世紀」の言葉が飛び交  
っているのに、私自身には成長の  
跡がなかなか見出せず、変わりば  
えのしない日々を過ごしています。  
そんな私から、嘗て勇気を与えてくれた言葉を、皆さ  
んへ贈りたいと思います。

昔々、私が本校の学生だった頃、なかなかクラスにと  
け込めず、級友の何気ない一言に傷ついたり、落ち込む  
ことがありました。素直に自分の気持ちを伝えることが  
苦手で、必要以上に辛い想いをしていたようです。あの  
頃の自分に一番、欠けていたものは笑顔だったような気  
がします。この「笑顔」というのは「優しさ」と「元気」  
を一つにしたものではないでしょうか。どちらか一方が  
欠けても、本当の笑顔ではないという持論に達したので  
すが、皆さんはどう思いますか？

「笑顔」が苦手で戸惑っていた私を、級友の一言が癒  
してくれました。「どんなに雨が降っていても、雲の上  
はいつも青空！」この言葉を聞いた時の、肩の力が抜け  
たような感覚を今でも覚えています。必ず、雲間から日  
が射し、無意識に笑えるときが来る。だから、そんなに  
焦らずに自然に振舞えばいいのかなあと気持ちが楽にな  
ったものです。その級友の何気ない一言が、今でも私の  
大切な言葉となっています。



# 相談室へ行こう

其の二



悩みのない人でもスッキリできますよ  
(先生談)

数学であつたが、5年になりました。そんなりました。そこで、私はこれから私が進んできた情報問題を解決する様子を考えてみました。そこで、私は学科の出身で編入学をして、学科のカリキュラムを学びました。それから、大学に入学する事で、とび込んだといふ行なわれていったのでした。また、行なわれていったのでした。それから、大学に入学する事で、とび込んだといふ



熊本大学理学部数理科三年  
末尾

金月1金

有明高専を卒業し、早1年が経とうとしています。新たに始まつた大学生活をとても楽しんでいる今日この頃です。私は、有明高専で数学の知識をもつと深めたく、編入していました。資料室で編入できる大学を探し始めり自分は編入出来るのか不安でした。こことしている道は今までの5年間勉強ではなく、新しい未知の数学の世界だした。

相談室に行き、川上先生に相談しました。川上先生は私が行きたいと思つてゐる数になつて相談に応じて下さいました。このような勉強ができるのか、その大学の情報を詳細に調べて下さいました。頑張れ、と私を後押しして下さいました。合格してからも、大学で夏休みに講座を紹介して下さり、それに参加してきました。大学を知る事が出来ました。

大学に編入して

ればなりませんが、非常に有意義に勉学です。高専時代の数学とは電気系などで用いたりしたが、大学の数学は理論的な計算が主でしたが、実際に、数字が出てきません。ですが、数事に、手からもれません。

## 気軽にどうぞ

悩みや心配事を一人で抱え込んでいませんか。そんなときには気軽に相談室を訪ねましょう。きっとスッキリした気分になれると思いますよ。

- ☆学 生 相 談 室…共通専門棟3階(LL教室斜め前)  
電話 0944-53-8657

☆カウンセリング室…修己館保健室隣り  
電話 0944-53-8625

☆川 上 研 究 室…一般教育科北棟3階  
電話 0944-53-8634

☆安 部 研 究 室…一般教育棟北棟3階  
電話 0944-53-8606

☆森 研 究 室…電子情報工学科棟4階  
電話 0944-53-8726

☆森 山 研 究 室…建築学科棟3階  
電話 0944-53-8772

● カウンセラーの森田先生は毎週水曜日午後3時から5時までカウンセラーラー室に在室されますので、遠慮なく相談に行ってください。

平成12年度日本体育・学校健康センターの医療費請求は55件でした。中でも骨折13件・捻挫13件と常にトップを競う2疾患ですが、捻挫に関しては部活動11件・球技大会2件また骨折に関しては、体育授業5件・部活動3件・その他5件でした。体育の授業では、バスケット時が最も多くみられました。部活動では、サッカー・野球・バドミントンにみられました。

手や足・肘・肩・膝・腰等を強打した、捻つたりした時、打撲したり、捻つたりしたところが変形している、痛みが強い、すぐ腫れてきた、動けない、立てない、歩けない。しばらく安静にしていたが痛みが取れない。このような症状がある時は、必ず医療機関の治療を受けてください。

治療を受けた場合は、保健室に治療費請求書類を取りにきてください。毎月6日が書類締切りとなります。登校時も控れます。

自転車・バイク通学に関しては通学許可を必ず受けとておいてください。

保健室だより



有明工業高等専門学校

## 編集後記

「微笑み」も第四号となりました。いつも協力していたたく学生・先輩諸君をして先生方に感謝しています。この相談室便りが皆さんの楽しみの一つなれたらいいなーと思つていますので、どうぞ屈託のないご意見やご感想をお寄せください。

有明工業高等専門学校  
学生相談室便り  
「微笑み」第四号  
発行日 平成十三年二月十五日  
郵便番号 有明工業高等専門学校学生相談室  
大牟田市東萩尾町一五〇  
八三六一八五五五  
○九九四一五三一八六五七  
電話番号